

第6回東京大学学術資産 アーカイブ化推進室主催セミナー 趣旨説明

中村覚

東京大学史料編纂所／学術資産アーカイブ化推進室

趣旨概要

2017年度から始まり6年目に入った東京大学デジタルアーカイブズ構築事業では、様々な学術資産のデジタル化支援に取り組んできました。

今回はデジタルアーカイブ構築に伴い生成されるデジタル資料の保存管理に関わる理論や、さまざまな実務についてのセミナーを開催します。

各機関でデジタル資料をどのように長期保存しているのかを、理論を交えながら報告します。

東京大学デジタルアーカイブズ構築事業

2016.09 東京大学学術資産等アーカイブズ委員会 設置

- 東京大学に学術資産等アーカイブズを構築し、及び活用することにより、学術の多様性を支える基盤の強化を図る

東京大学学術資産等アーカイブズ委員会規則(平成 28年9月29日 役員会議決 東大規則第17号)

委員:(1) 附属図書館長

(2) 総合研究博物館長

(3) 文書館長

(4) 情報基盤センター長

(5) 総長が指定する部局の長から推薦された教授又は准教授 各1名

(6) その他総長が必要と認めた者

DA事業の沿革

アーカイブズ共用サーバ	画像数:92万枚
アーカイブズポータル	登録アイテム数:20万件

2023.02.06時点

- 2016.09 東京大学学術資産等アーカイブズ委員会 設置

- 2018.01 アーカイブズ共用サーバ 運用開始

デジタル化されたデータの公開システム構築が困難な部局等に対し、公開支援を行うための画像等集積・公開用のシステム

- 2019.06 アーカイブズポータル 運用開始

デジタル公開されている資料のメタデータを集積し、学内のデジタルアーカイブを資料単位で横断的に検索するためのシステム

- 2019.11 ジャパンサーチとの連携開始

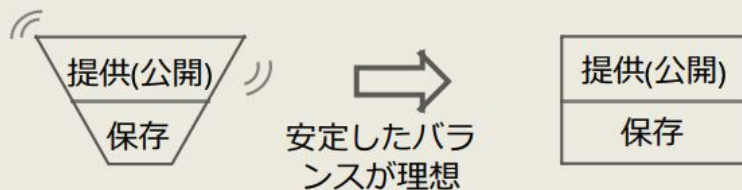
学術資産アーカイブ化推進室主催セミナー

- 第1回(2017年度)学術資産アーカイブズとメタデータ
- 第2回(2018年度)かわいい子には旅をさせよ — デジタルアーカイブとオープンデータ —
- 第3回(2019年度)東京大学デジタル万華鏡～デジタルアーカイブズ構築事業の成果紹介とこれからの活用を考える～
- 第4回(2020年度)使われるデジタルアーカイブになるために
- 第5回(2021年度)紙資料の保存管理の実際
- **第6回(2022年度)デジタル資料の保存管理の実際**

前提となる問題意識

①問題意識の共有の必要性

- 各機関は「保存・管理は万全にできている」という誤った認識は無いか？
 - デジタルアーカイブを公開 ≠ 保存できている
 - 公開コンテンツ以外にも保存・管理すべき対象は多い
- 国内での「デジタル保存」の議論の場、コミュニティが無い!?
 - 国際会議「iPRES」で取り上げられるテーマ類
- “デジタルアーカイブ”という用語の再定義
 - ～様々なデジタル情報資源を収集・保存・提供するための仕組みの総体～内閣府知財戦略推進「国におけるデジタルアーカイブの取り組み(H29)」



デジタルアーカイブ学会第5回研究大会ワークショップ
 「デジタルデータの保存・管理 - 現場視点からの共有課題を考える」より引用

Digital Preservation Handbook

デジタル保存連合(Digital Preservation Coalition: DPC)が公開するデジタル保存のためのハンドブック

<https://www.dpconline.org/handbook>

Introduction	イントロダクション
Digital preservation briefing	電子情報の長期保存概略
Getting Started	はじめに
Organisational activities	組織的活動
Institutional strategies	組織戦略
Technical solutions and tools	技術解決とツール
Content-specific preservation	コンテンツ特有の保存
Glossary	用語集

国立国会図書館：電子情報の長期的な保存と利用

- 国立国会図書館デジタル資料長期保存基本計画
 - [国立国会図書館デジタル資料長期保存基本計画 2021-2025\(令和3年3月策定\)](#)

- [電子情報の長期利用保証に関する調査研究](#)
 - 調査報告書(令和3年度)
 - (1)デジタル資料の長期保存に関する国内機関実態調査
 - 調査報告書(令和元年度)
 - 電子情報の長期保存対策に係る調査報告書

プログラム

- 国立国会図書館における取り組み～デジタル資料の長期保存とは？
 - 徳原直子(国立国会図書館)
- 早稲田大学演劇博物館における取り組み
 - 中西智範(早稲田大学演劇博物館)
- 東京大学における取り組み
 - 山田太造(東京大学史料編纂所)
 - 元ナミ(東京大学文書館)
 - 田口忠祐(東京大学情報システム部)

Introduction	イントロダクション
Digital preservation briefing	電子情報の長期保存概略
Getting Started	はじめに
Organisational activities	組織的活動
Institutional strategies	組織戦略
Technical solutions and tools	技術解決とツール
Content-specific preservation	コンテンツ特有の保存
Glossary	用語集

まとめ

デジタルデータの長期保存は、資料のデジタル化、オープンデジタル資料の取扱い、研究データ管理などにおいて重要な課題である。

本セミナーがデジタルデータの長期保存を考えるきっかけ、ネットワークの形式などに繋がれば幸いです。